

## パンタグラフ中心の生活

パンタグラフを盗んだけれど大きすぎるよ  
部屋の中で一番目立っている  
特に電車が好きなわけではなくて  
音の響きが好きだったから  
こんな大きいとは思わなかった  
パタングラフ中心の生活

日が経つにつれて愛着もわいてきた  
時折さびしげな顔を見せることもある  
やはり電線が恋しいのだろうか  
今この瞬間を自由と思えなどと  
そんな傲慢を言える人間ではなくて  
冷たい体をさすることしかできない

パンタグラフは泣いている

どこにいても思い出してしまう  
パンタグラフは心の中でも  
一番大きな存在になってしまった  
血管へと手を伸ばし  
電気を求めるパンタグラフに  
首筋が痛んでしょうがない  
パンタグラフが全てになって  
パンタグラフだらけになって  
パンタグラフがパンタグラフの  
パンタグラフをハンタグラフった

パンタグラフを返してきた  
部屋からは全てが失われてしまった  
心はその形さえ失ってしまった  
もし生まれ変われるならば  
電車になりたい